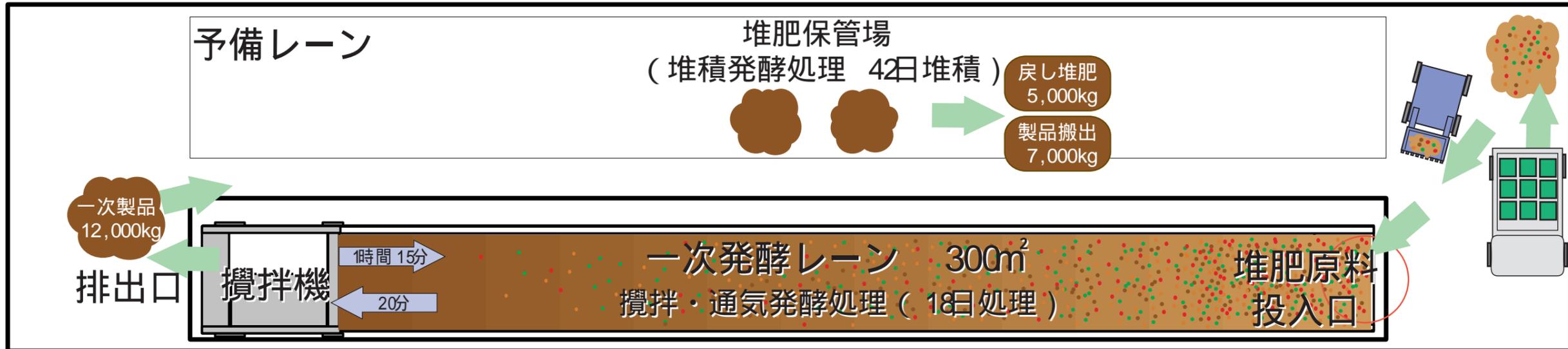


# 多度バイオマスセンター

施設種類：高速堆肥化施設 (直線スクープ式)  
 処理種類：事業系可燃ごみ (有機性廃棄物)  
 処理能力：15 t/日 (18.8 立米/日：8時間)  
 脱臭方法：土壌脱臭設備 (760m<sup>2</sup> \* 0.5m)

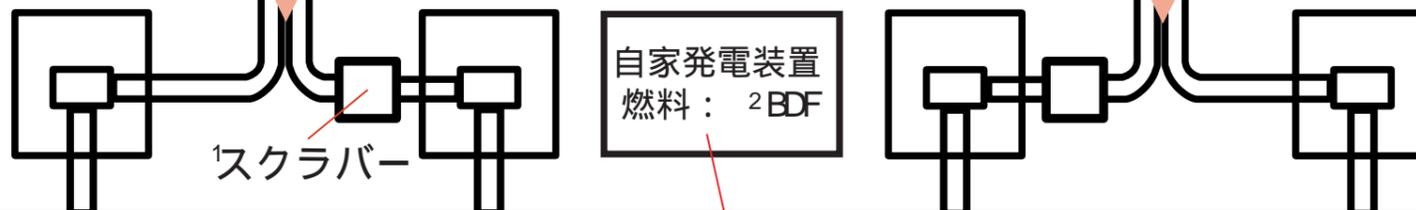
【堆肥原料 15,000kg 内訳】  
 食品循環資源 7,000kg/日  
 選定枝 (枝葉・草) 3,000kg  
 戻し堆肥 5,000kg



本建屋の雨水は全てここに集積されスクラバーに利用される。



脱臭ブローア



装置に使われる電力は全てこの発電機によりまかなわれる。代替燃料としてBDFを使用。

土壌脱臭装置  
760m<sup>2</sup>

**1 スクラバー (洗浄集塵装置)**  
 アンモニア濃度の高くなった臭気を水を用いて洗浄し、アンモニア濃度を安定させます。  
 通常運転では使用せず、緊急時に使用。

**2 BDF (バイオディーゼル燃料)**  
 一般的に植物性油や動物性油などから作られた軽油と同じような燃料で、ディーゼルエンジンで動くクルマ、船、農耕機具、発電器などに使用します。廃油の再利用になります。